

HSBC ブラジル株式ファンド (3ヶ月決算型)

追加型投信／海外／株式

交付運用報告書

第61期(決算日2023年8月15日)

第62期(決算日2023年11月15日)

作成対象期間

(2023年5月16日～2023年11月15日)

第62期末(2023年11月15日)	
基準価額	6,576円
純資産総額	932百万円
第61期～第62期	
騰落率	23.3%
分配金(税込み)合計	0円

(注) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

▶当ファンドは、信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、弊社のHP(ホームページ)で下記の手順でご覧いただけます。

<閲覧方法>

右記URLにアクセス⇒HP上部の「基準価額」を選択⇒当ファンドのファンド名称を選択⇒「運用報告書」を選択⇒「交付運用報告書・運用報告書(全体版)」の一覧の最新の運用報告書(全体版)を選択すると、当該運用報告書(全体版)を閲覧・ダウンロードすることができます。
※将来、HPの見直し等により、閲覧方法が変更になる場合があります。

▶運用報告書(全体版)は、受益者のご請求により交付されます。交付をご要望の場合は、販売会社までお問い合わせください。

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「HSBC ブラジル株式ファンド(3ヶ月決算型)」は、2023年8月15日に第61期、2023年11月15日に第62期の決算を行いました。

当ファンドは、「HSBC ブラジル ニューマザーファンド」への投資を通じて、主にブラジル連邦共和国(以下、「ブラジル」といいます。)の株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指す投資方針に沿い、運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

HSBCアセットマネジメント株式会社

東京都中央区日本橋3-11-1 HSBCビルディング

«お問い合わせ先(投信営業本部)»

電話番号: 03-3548-5690

(営業日の午前9時～午後5時)

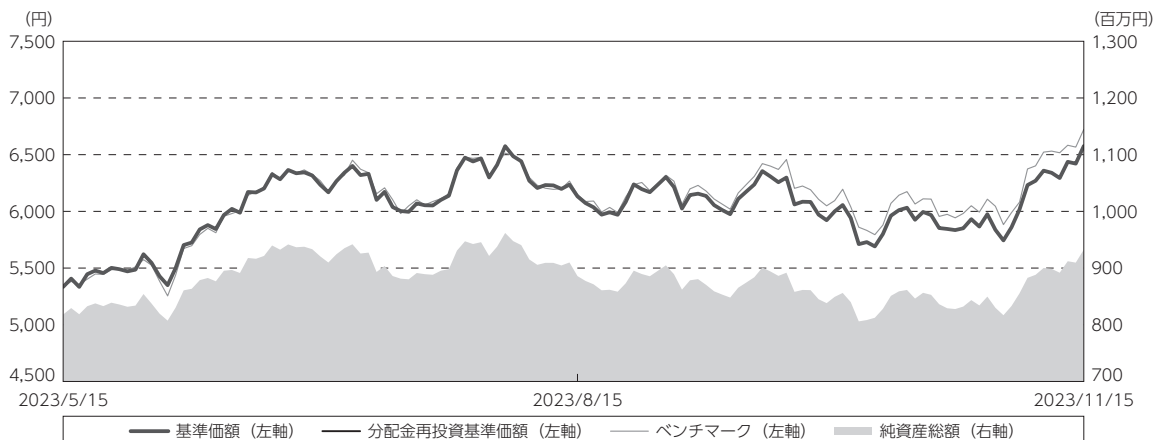
ホームページ: www.assetmanagement.hsbc.co.jp



◆運用経過◆

基準価額等の推移について

(第61期～第62期：2023年5月16日～2023年11月15日)



第61期首：5,334円

第62期末：6,576円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：23.3% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、作成期首(2023年5月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 当ファンドのベンチマークは、MSCIブラジル10/40指数(円ベース)です。ベンチマークの詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

作成期を通じて組入上位に維持したエネルギーのペトロプラス、銀行のイタウ・ユニバンク・ホールディングなどの株価が上昇し、基準価額にプラスに寄与しました。また、ブラジルレアルが対円で上昇し、基準価額にプラスに働きました。

1万口当たりの費用明細

項 目	第61期～第62期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	63	1.051	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(37)	(0.608)	委託した資金の運用の対価(運用委託先への報酬が含まれます。)
(販 売 会 社)	(23)	(0.387)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	3	0.042	(b) 売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(2)	(0.040)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.002)	
(c) そ の 他 費 用	16	0.258	(c) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(13)	(0.220)	海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.007)	監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(そ の 他)	(2)	(0.031)	振替制度にかかる費用、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出にかかる費用等
合 計	82	1.351	
作成期中の平均基準価額は、6,010円です。			

(注) 作成期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

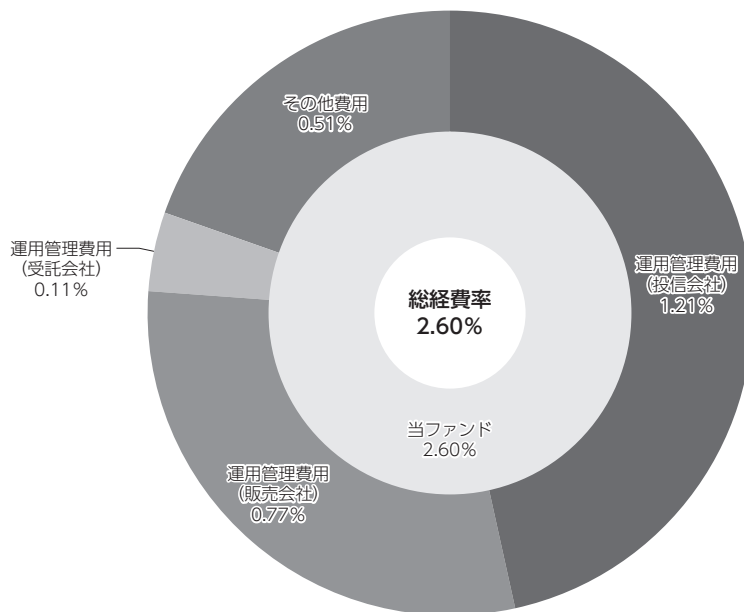
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.60%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

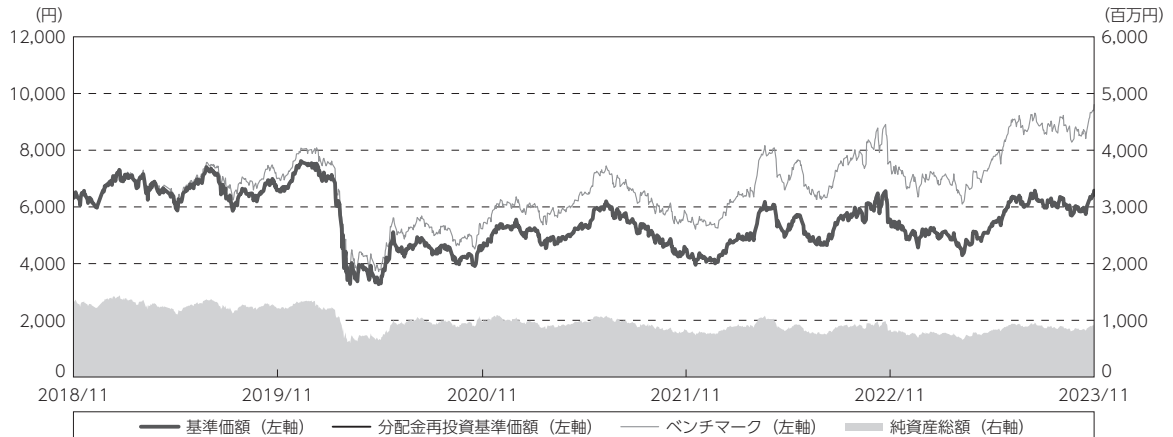
(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移について (2018年11月15日～2023年11月15日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、2018年11月15日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2018年11月15日 決算日	2019年11月15日 決算日	2020年11月16日 決算日	2021年11月15日 決算日	2022年11月15日 決算日	2023年11月15日 決算日
基準価額 (円)	6,317	6,590	4,529	4,486	5,559	6,576
期間分配金合計(税込み) (円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	4.3	△ 31.3	△ 0.9	23.9	18.3
ベンチマーク騰落率 (%)	—	10.9	△ 25.4	10.2	32.2	26.3
純資産総額 (百万円)	1,343	1,210	967	824	833	932

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
- (注) 当ファンドのベンチマークは、MSCIブラジル10/40指数(円ベース)です。

投資環境について

【株式市況】

当作成期のブラジル株式市場では、ボブスパ指数が前作成期末比で13.6%上昇しました。株式市場は作成期初から2023年5月末までは方向感に欠ける展開となったのち、インフレ沈静化、早期利下げ観測から7月下旬にかけて途中一進一退の展開を見せながらも上昇傾向に転じました。8月中旬にかけてはブラジルの主要輸出国である中国の景気低迷懸念に伴い下落傾向となったものの、10月下旬にかけては一定範囲内で推移しました。作成期末にかけてはブラジル中央銀行による金融緩和政策、米国の金融引き締め長期化観測の後退を背景に上昇傾向に転じました。

【為替相場】

当作成期のブラジルレアルは円に対して前作成期末比で11.9%上昇しました。ブラジルレアルは対円で作成期初から2023年6月末にかけてインフレ圧力の緩和、財政健全化への着手から途中上下に振れながらも上昇傾向となりました。その後、10月上旬にかけては一定範囲内で推移したのち、米国の金融引き締め長期化観測の後退により作成期末にかけては途中上下動を見せながらも上昇傾向に転じました。

原則として、指数の騰落率は作成期首・作成期末の前営業日の数値を、為替レートの騰落率は作成期首・作成期末の数値をもとに算出しています。

ポートフォリオについて

<HSBC ブラジル株式ファンド(3ヶ月決算型)>

「HSBC ブラジル ニューマザーファンド」への投資を通じて、主にブラジルの株式等に投資しました。

<HSBC ブラジル ニューマザーファンド>

セクター別では、引き続き堅調な消費の恩恵を受けると考えられる一般消費財、リスク・リターン観点から運用効率が優れているソフトウェアのTOTVSを含む情報技術、合併による相乗効果が期待されるハブビダ・パルティシパソエスや病院運営の優れたビジネスモデルを有するレデ・ディオール・サン・ルーズを含むヘルスケアを、各々ベンチマークに対してオーバーウェイトに維持しました。

個別銘柄としては、金融サービスのバンコBTGパクチュアル、資本財のウェグ、公益事業のブラジル中央電力などの組入比率をベンチマークに対してオーバーウェイトに維持しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの基準価額は、分配金再投資ベースで23.3%の上昇となり、ベンチマークの騰落率(+26.0%)を下回りました。

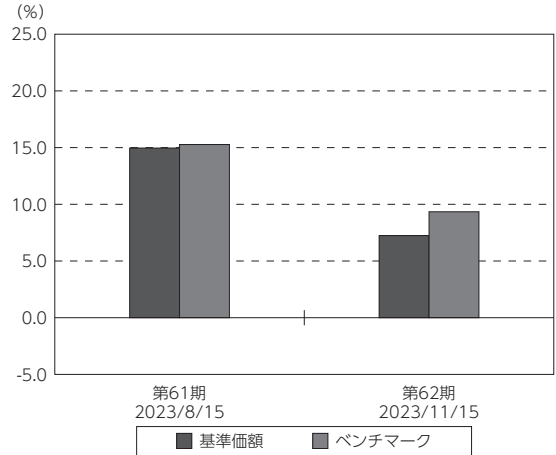
<プラス要因>

オーバーウェイトにしていたデジタルコマースサービス等を提供する銀行のインター・アンド・カンパニーが記録的な純利益を生み出し株価が大幅に上昇、同じくオーバーウェイトにしていた金融サービスのバンク BTG パクチュアルが堅調な顧客数の積み上げと資金流入により株価が上昇、また株価が大幅に下落した製薬のハイペラを保有していなかったことなどから、各々プラス寄与となりました。

<マイナス要因>

オーバーウェイトにしていた資本財のウェグが当作成期間中の決算発表にて予想を下回る純利益となったことなどから株価が下落、またアンダーウェイトにしていたエネルギーのペトロプラスは原油価格が上値を追う展開になったことに伴い株価も上昇したことなどから、各々マイナス寄与となりました。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

(注) 当ファンドのベンチマークは、MSCI ブラジル10/40指数（円ベース）です。

分配金について

第61期および第62期における分配金は、基準価額の水準・市況動向等を勘案し、いずれも分配なしとさせていただきます。

なお、留保益の運用につきましては特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位:円、1万円当たり、税込み)

項目	第61期	第62期
	2023年5月16日～ 2023年8月15日	2023年8月16日～ 2023年11月15日
当期分配金	-	-
(対基準価額比率)	-%	-%
当期の収益	-	-
当期の収益以外	-	-
翌期繰越分配対象額	4,520	4,705

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◆今後の運用方針◆

ブラジル中央銀行は2023年8月に金融緩和へ政策の軸足を移し、その後断続的に利下げを実施しています。中央銀行は当面、景気に配慮して利下げを続ける意向を示しており、これは株式市場にとりプラスに働くものと考えます。懸念されていた食品価格も最近は落ち着いて推移しており、今後インフレ率は低位安定していくことが期待されています。

中長期的な観点では、主要輸出国である中国に一段の政策支援などから鮮明な景気回復が見受けられれば同国向けの輸出増加が期待され、ブラジルの経済ひいては株式市場にとりプラスに働くと思われる。加えて、バリュエーションは妙味ある水準にあり、ブラジル株式は引き続き魅力的な投資対象市場であると考えます。

<HSBC ブラジル株式ファンド(3ヶ月決算型)>

「HSBC ブラジル ニューマザーファンド」への投資を通じて、主にブラジルの株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。

<HSBC ブラジル ニューマザーファンド>

収益性とバリュエーションの両面で妙味がある銘柄を選好しています。セクター別には、金融、情報技術などをオーバーウェイトに維持する一方、生活必需品、通信などをアンダーウェイトとしています。

◆お知らせ◆

約款変更について

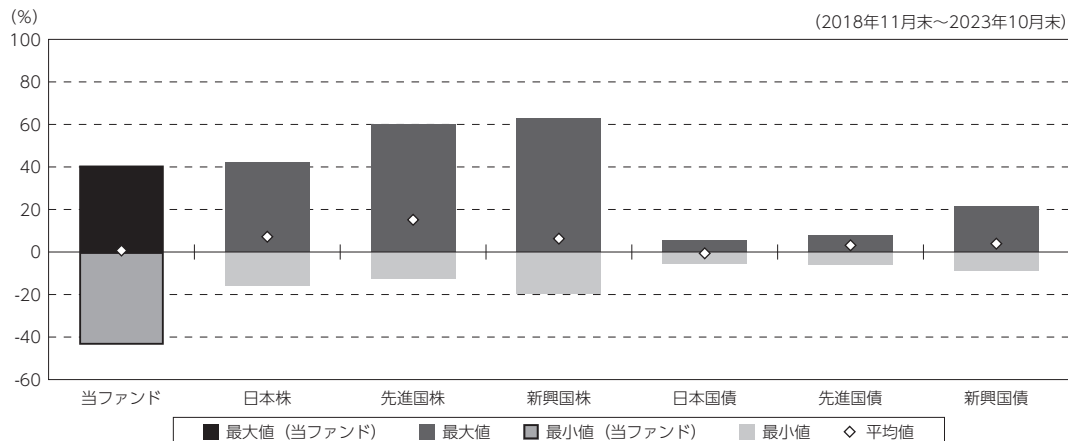
2023年8月11日付

少額投資非課税制度の改正に伴い、デリバティブ取引の使用をヘッジ目的に限定する変更を行いました。

◆当ファンドの概要◆

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限	
運用方針	H S B C ブラジル ニューマザーファンド受益証券への投資を通じて、主にブラジルの株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。	
主要投資対象	H S B C ブラジル株式ファンド (3ヶ月決算型)	H S B C ブラジル ニューマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	H S B C ブラジル ニューマザーファンド	主にブラジルの証券取引所に上場している株式等に投資します。
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・株式の実質組入比率は、原則として高位に維持します。 ・実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 ・MSCIブラジル10/40指数(円ベース)をベンチマークとして、中長期的に当該インデックスを上回る投資成果を目指します。 	
分配方針	<p>年4回の決算時(毎年2月、5月、8月、11月の各15日、休業日の場合は翌営業日)に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。</p> <p>①分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。</p> <p>②分配金額は、委託者が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定し、毎年5月および11月の決算時には、より高い分配を行う場合があります。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。</p> <p>③留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</p>	

◆ (参考情報) 代表的な資産クラスとの騰落率の比較 ◆



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	40.7	42.1	59.8	62.7	5.4	7.9	21.5
最小値	△ 43.6	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 8.8
平均値	0.7	7.2	15.2	6.3	△ 0.6	3.1	3.9

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2018年11月から2023年10月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数 (TOPIX、配当込み)

先進国株：MSCI - KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA - BPI 国債

先進国債：FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバースィファイド (円ベース)

※各指数についての説明は、後述の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

◆当ファンドのデータ◆

(2023年11月15日現在)

当ファンドの組入資産の内容

○組入上位ファンド

銘柄名	第62期末
H S B C ブラジル ニューマザーファンド	100.5%
組入銘柄数	1銘柄

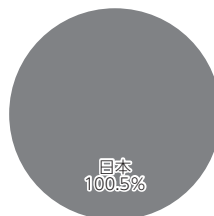
(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

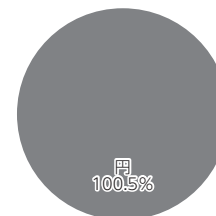
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。国別配分は、国・地域別による配分です。

○純資産等

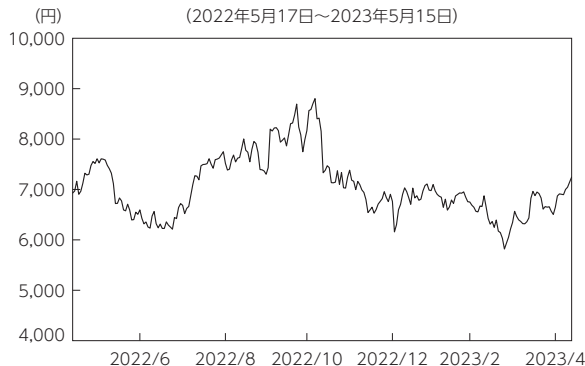
項目	第61期末	第62期末
	2023年8月15日	2023年11月15日
純資産総額	885,855,095円	932,488,610円
受益権総口数	1,444,731,689口	1,418,084,313口
1万口当たり基準価額	6,132円	6,576円

(注) 当作成期間(第61期~第62期)中における追加設定元本額は62,303,104円、同解約元本額は177,844,830円です。

組入上位ファンドの概要

◆ H S B C ブラジル ニューマザーファンド (計算期間 2022年5月17日~2023年5月15日)

○基準価額の推移



○1万口当たりの費用明細

(2022年5月17日~2023年5月15日)

項目	当期	
	金額	比率
	円	%
(a) 売買委託手数料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	4 (3) (0)	0.051 (0.050) (0.001)
(b) その他費用 (保 管 費 用) (そ の 他)	34 (34) (0)	0.485 (0.484) (0.001)
合 計	38	0.536

期中の平均基準価額は、7,064円です。

(注) 上記項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。
 (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
 (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

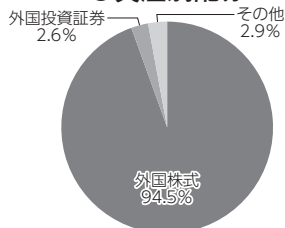
○組入上位10銘柄

(2023年5月15日現在)

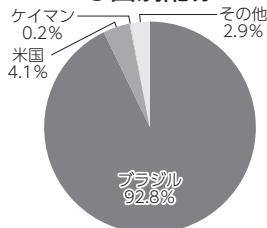
銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1 ITAU UNIBANCO HOLDING SA	銀行	ブラジルレアル	ブラジル	9.7
2 WEG SA	資本財	ブラジルレアル	ブラジル	6.5
3 VALE SA	素材	ブラジルレアル	ブラジル	6.4
4 PETROBRAS PN	エネルギー	ブラジルレアル	ブラジル	6.1
5 BANCO BRADESCO SA-PREF	銀行	ブラジルレアル	ブラジル	4.9
6 LOCALIZA RENT A CAR	運輸	ブラジルレアル	ブラジル	4.7
7 BANCO BTG PACTUAL SA-UNIT	金融サービス	ブラジルレアル	ブラジル	4.7
8 B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO	金融サービス	ブラジルレアル	ブラジル	4.6
9 AMBEV SA	食品・飲料・タバコ	ブラジルレアル	ブラジル	4.1
10 CENTRAIS ELETRICAS BRASILEIRAS S.A.	公益事業	ブラジルレアル	ブラジル	3.2
組入銘柄数			36銘柄	

(注) 比率は、純資産総額に対する割合です。
 (注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。
 (注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

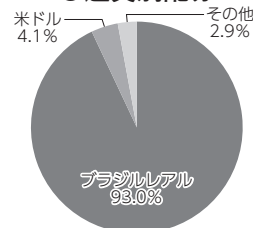
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。
 (注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。国別配分は、国・地域別による配分です。
 (注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書(全体版)をご参照ください。

◆指数に関して◆

＜当ファンドのベンチマークについて＞

ベンチマーク（ファンドの運用を行うにあたって運用成果の目標基準とする指標）は、『MSCIブラジル10/40指数（円ベース）』です。MSCIブラジル10/40指数とは、ブラジルの証券取引所に上場する企業を対象とした一般的な指数であるMSCIブラジル指数に対し、投資信託に合わせた調整（一銘柄の構成比率の上限を10%にする、かつ5%を超える銘柄グループの合計の上限を40%にする等）を加えた浮動株調整後時価総額加重平均を算出した指数をいいます。なお、当該指数は、MSCI社（MSCI Inc.）が開発、計算する指数で、同指数に関する著作権、知的財産その他一切の権利はMSCI社に帰属します。また、MSCI社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。当ファンドのベンチマークとしては、同指数を委託会社が円換算した数値を使用しています。

＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

○東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東証株価指数（TOPIX）（配当込み）は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社J P X総研又は株式会社J P X総研の関連会社に帰属します。

○MSCI – KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI – KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○NOMURA – BPI国債

NOMURA – BPI国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA – BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。

○FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

○JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバースィファイド（円ベース）

JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバースィファイド（円ベース）は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバースィファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。